

全国SDGsプラットフォーム連絡協議会の概要

- SDGsの達成を目的とした全国の官民連携プラットフォーム間の情報共有、活動連携を通じて、SDGsの普及と地域課題の解決を図り、地域の活性化と、持続可能なまちづくりを促進する協議会を発足。
- 令和3年9月7日（火）、地方創生SDGs官民連携プラットフォーム総会と同日に発足式を開催。

■ 当面の会員構成

	地方創生SDGs 官民連携プラットフォーム	関西SDGs プラットフォーム	九州SDGs 経営推進フォーラム
運営事務局	内閣府地方創生推進事務局	JICA関西 関西広域連合 近畿経済産業局	九州経済産業局
会員数 (令和3年8月末時点)	5, 839会員	1, 247会員	727会員 (R3.9.1時点)
連絡協議会 役員	北橋 健治 会長 (北九州市長)	井上 剛志 運営委員長 (公益社団法人 関西経済連合会 理事)	井上 滋樹 会長 (九州大学大学院芸術工学研究院 教授)

■ 目的と具体活動内容(予定)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国で活動するSDGs官民連携プラットフォームの活動連携等により、SDGsの達成と地域課題の解決を図ることで、地域の活性化を実現し、持続可能なまちづくりを促進 	
	① 各プラットフォームのノウハウを共有（「学ぶ場」） <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種セミナー・分科会等のオープン化 	② 官民連携事例を創出（「出会う場」） <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体ニーズと、民間ソリューションのマッチングを加速
具体活動 内容 (予定)	① ノウハウ、好取組事例の共有等を通じた支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体向け「連携講座」の相互参加 ・ 自治体向け「個別相談会」の相互参加 ・ 官民連携表彰の実施、等 	
	② 官民連携プロジェクト組成の「場」の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ マッチングイベントの相互の乗り入れ ・ マッチングシステム創設・オープン化、等 ※中長期的には、「2025年 大阪・関西万博」への協力・支援等も検討	